

公表

訪問先施設からの事業所評価の集計結果

事業所名		公表日				
放課後ルームBAMBOOHAT上柴東		2025年 3月27日				
		利用児童数		11	回収数	11
	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	ご意見を踏まえた対応
1	訪問支援員からの助言や説明は、具体的でわかりやすく、取り入れやすいものですか。	9	2		・児童、教師の言動についての分析が分かりやすく、参考になった	内容によっては、すぐに授業中に取り入れるのが難しいものがありました。先生方が実施しやすい内容にしていきます。
2	訪問支援員の支援に対する知識・技術等に満足していますか。	4	7		・専門的な意見をいただいた。 ・ラジオ体操については、学校と事業所で学習環境が異なるため評価しづらい。	学校との連携を図って、満足して頂けるように支援員の技術、知識の向上をしていきます。
3	訪問支援員は質問に対して、適時・適切に回答してくれていますか。	8	3		・学校での課題と対応に対し、事業所での取り組みを聞くことで、両者での連携を図ることができ、生徒の変容につながったと思う。 ・こちらから質問することはなかったと思う。	学校によっては先生へのフィードバックやご相談時間を十分に確保でない事もありました。対面して相談ができない場合、電話や書面でのやり取りの内容を充実させます。
4	保育所等訪問支援を利用したことで、課題や困りごとが解消または軽減されましたか。	4	6	1	・すぐに成長につながることもあるが、難しいこともあった ・小1と言うこともあり、実施前のアセスメント時に比べ、課題や困りごとが変化してきた。すぐに解消できたとは言えないし、難しいと思う。 ・どこかへ行ってしまう心配が少し解消されたと思う。	訪問支援の内容、実施回数など、先生との相談、話し合いが不足していた事もあります。数回で困りごとが解消されるのは難しく、定期的に実施してけるよう、日程や内容について事前に打ち合わせをします。
5	事業所からの支援に満足していますか。	5	6		・学校、事業所、ご家庭と支援の場面、支援者が明確になった。	今後の支援について、学校、保護者様との連携を取り、ご満足頂けるように今年度の反省を活かして改善します。
その他のご意見				ご意見を踏まえた対応		
・訪問回数が少なく、評価することが難しいため、全て「どちらともいえない」に記入している。 ・学校での課題解決に向けて一緒に考えて頂き、助かった。 ・第三者に指導中の様子を記録としていただくことで指導を振り返るきっかけになった。 ・実施回数に関しては、児童の実態によっては減らしても支障はないと思う。 ・行動観察して記録シートはもらったが、助言や支援といった内容の記載はなかった。 校内での様子をみて、事業所でも取り入れたい旨の記載はあった。 ・授業を行っている側では見られない視点でアドバイスをしてもらい参考にしたと思った。 ・最初は生徒に戸惑いが少し見られたが、何度か来てもらううちに本人のペースで授業に参加できたと思う。 ・これからも生徒の学校での様子などの共通理解を図っていきたいと思っている。送迎の際に、学校での様子を聞いてもらっているが、学校で気になったことなどがあった際にはこちらから話をさせていただく。 ・生徒が放デイの利用の際、保護者が送迎をしているため、事業所の職員と話す機会がなかったが、訪問支援をきっかけに情報交換や助言をもらうことができ、大変ありがたかった。 ・忘れ物がないかをランドセルを開けて確認してもらいたいと言われたことがあった。 そこまでは担任がする仕事ではないと思う。支援員がどこまでやるのか共通理解をお願いします。				訪問支援を初めて実施する学校がほとんどで、実施前は校長先生、コーディネーター、担任の先生方との打ち合わせや相談はしていたが、先生への具体的な助言などが不足しており、満足して頂ける支援ができなかったケースもありました。 授業中に訪問支援員がいる事で、ご本人が気になってよそ見をしたり、いつもと違う行動をとってしまったり、他のお子さんも見られる事を、プライバシー保護の面でもご心配される声もありました。 授業の妨げにならないよう、立ち位置や立ち振る舞いなど訪問支援員が配慮はしていましたが、実施前に学校のご理解、ご協力を頂く事が必要だと感じました。 今後は以上の点を踏まえて、事前の打ち合わせ、実施中の配慮について、事前に先生方へ具体的にお伝えして、実施中の振り返りやご提案については、要点を絞った記録をして、今後の支援について分かりやすい提案書や数値や図などを使ってご提案が出来るように支援の質を向上させます。		